

市議会

2022.2.1
第104号

み

ん

な

の



Contents

令和3年 第4回定例会	
一般質問	
topic	
意見書 etc.	
pick up 1 伊達市発展の人材確保へ	2
pick up 2 大滝区の交流施設管理者決まる	3
pick up 3 高品質な種子用小麦生産の安定化	3
pick up 4 新型コロナでの休業補償	4
小 倉 拓(令和みらい)	5
佐 藤 匠 則(令和みらい)	6
渡 辺 雅 子(公 明 党)	6
田 中 秀 幸(令和みらい)	7
岩 村 和 則(自民クラブ)	7
大 光 力(公 明 党)	8
荒 井 秀 樹(令和みらい)	8
吉 野 英 雄(無 会 派)	9
小久保 重 孝(令和みらい)	10
洞 口 雅 章(な ず な)	10
危機管理対策調査特別委員会	11
議員研修会	11
総務文教常任委員会 所管事務調査	12
産業民生常任委員会 所管事務調査	12
全員協議会	13
第3回臨時会	14
西胆振行政事務組合議会	14
西いぶり広域連合議会	15
北海道後期高齢者医療広域連合議会	15
意見書	16
編集後記・他	17



YouTube
北海道伊達市議会チャンネル

伊達市議会ホームページから議会中継を
視聴することができます。

令和3年 第4回 定例会

12月1日～12月14日

22案件

議案 20案件

諮詢 1案件

意見書案 1案件

●質疑とは……

議会に提出した議案に対してその内容や不明な点を聞くことです。

- 質疑▼**条例の改正の意図は、
答弁▼民間企業から人材を借りることで、様々な行政課題を解決することが目的である。
- 質疑▼**どのような分野を想定しているのか。
答弁▼ICTや基幹産業である農業分野を想定している。
- 質疑▼**この条例の内容では具体的な給与額の指標がない。理由や給与額の基準などを規則等に定める考えはあるか。
答弁▼特例なども含めて一定の指標などを規則に設けてい

こんな質疑がありました。

きたい。

市の業務内容の高度化、多様化が進む中、市の課題解決のため、民間人材の給与実態に合わせることができるように、一般職の任期付き職員の採用等に関する条例の一部改正を可決しました。

Pick up 1 伊達市発展の人材確保へ

総務文教常任委員会



Pick up 2 大滝区の交流施設管理者決まる

大滝区内にある5施設の管理者をNPO法人大滝まちづくりサポートに選定しました。期間は令和4年4月1日から3年間。

こんな質疑がありました。

質疑▼引き続き管理者となる団体の取り組みは前向きか。

答弁▼いろいろな自主事業を提案しております、優徳農村公園の多目的教室の利用など積極的にまちづくりに参加している。

質疑▼各施設の利用者から要望を聞くためにアンケートなどを実施しているか。

答弁▼実施していないので、目安箱などを設置できないか管理団体と検討していく。

質疑▼審査結果では、情報発信の評価があまり高くない。

今後情報発信をどのように



に考えているか。

答弁▼管理団体に発信していくように要望していく。

こんな質疑がありました

質疑▼コムギなまぐさ黒穂病とは。

答弁▼成長した穂が黒くなり腐ってしまう症状。その結果、収穫量が激減する。伊達市内でも発生している。

質疑▼消毒設備導入の経緯は。

答弁▼農協から要望があった事業。理由は2点、様々な病気の蔓延を防止すること、そして、種子は市内の小麦農家へ供給しているが、今後、ホクレンなど販売するために液状農薬による消毒が必要

Pick up 3 高品質な種子用小麦 生産の安定化

コムギなまぐさ黒穂病のまん延防止を目的とした液状農薬による消毒設備を導入する伊達市農業組合に対し、北海道の「地域づくり総合交付金」を活用して事業費の一部を補助する経費890万円を可決しました。

なため。



コムギなまぐさ黒穂病を発病した種子用小麦

Pick up 4 新型コロナでの休業補償

新型コロナウイルス感染症の影響で、社会教育施設を運営する指定管理者の経営が厳しい状況にあるために管理料追加分として1,600万円を可決しました。

こんな質疑がありました。

質疑▼減収の状況、利用者数や休館日数はどうなっているか。

答弁▼平成30、31年との比較では体育館アリーナは約225万円の減。利用者数は約半減の3万人の見込み。プール、トレーニング室は、1千万円の減、利用者は6割の減。休館日数は現時点で67日間となっている。



気になる議会用語

「議会改革」

全国各地の議会情報でよく耳にする言葉「議会改革」みなさんは何を連想しますか？

質問▼「開かれた議会」、「市民参加」「議会運営」そのような言葉は聞いたことがあります。

具体的にはどのようなことをするのでしょうか？

回答▼議会改革と言つても全国の自治体で取組は様々で、いろいろ取り組んでいるよ。

情報公開という点では、議会資料の閲覧、議会中継のネット視聴など、市民が参画するという点では、ワークショップや議会懇談会などの策定、議員間討議、ICT活用など。

質問▼伊達市の取組は？

回答▼議会改革プロジェクトチームを立ち上げて、慎重に議論を重ねて進めているところだよ。

一般質問

令和3年12月7日、8日の
2日間で行われました。

質問・答弁は質問者本人がまとめたものです。

●一般質問とは…

議員個人が市の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を市長などに求め、市が市民のために適切な市政運営を進めているかを議員がチェック、提案などをするものです。



一般質問 12月7日



一般質問 12月8日

質問▼伊達野菜を売り込んでいく一方で、学校給食における嫌いな食べ物の1位が「野菜料理」であるが。

答弁▼地産地消を進める。

質問▼学校給食の食材に地元産品を増やす計画があるが。

答弁▼少しずつ減っている。

質問▼給食食べ残しの現状は。

答弁▼今後増やしていく。

質問▼伊達野菜をPRするサイトでは、伊達野菜販売所は2カ所しか紹介していないが。

答弁▼今後も取組を強化する。

質問▼伊達野菜の地域ブランド化の今後は。

答弁▼食育を通じて、おいしく食べられるよう促していく。

伊達市における農業及び学校給食のあり方について



令和みらい

小倉拓

拓

質問日 12月7日

●それ以外の質問

伊達市における国民健康保険の在り方について。

答弁▼本年度はオープン以来過去最高の収益を上げ、黒字に転じている。児童に配布する献立表も工夫している。



地域ブランド「伊達野菜」えったま333

令和みらい
佐藤匡則

質問日 12月7日



「eスポーツ」について

質問▼eスポーツの市民講座を開催できないか。

答弁▼二ーズは不明であり、講座の開催は考えていないが、動向は注視していきたい。

質問▼本市の規模だからeスポーツを導入できないのか。

答弁▼需要は理解している。依存症の問題も心配されおり、まずは指導者の育成が必要。先に市がゲームセンターを設置できない。

質問▼高齢福祉とeスポーツは有効的なツールとして、認知症予防に効果が認められるといわれている。活用すべきではないか。

答弁▼認知症予防の効果が認められることは認識している。



盛り上がりを見せるeスポーツの様子

しかしながら通信状況など設備などの整備が必要と考える。

質問▼ICT活用が進む中で、男女ともにユーチューバーになりたい若者が多い。伊達市出身で登録者数60万人を超えている方をござ存じか。

答弁▼存じ上げていない。

質問▼本市における3歳児健診率は100%である。6歳から8歳までに視力機能が出来上がってしまう。

そのためにも視力の機能が一番高い3歳児で屈折検査機器を導入し、異常の早期発見、早期治療につなげてはどうかを問う。

答弁▼屈折異常や斜視に伴う弱視は、視覚中枢の発達障害と言われている。

そのような場合就学前までの早期治療開始が必要と認識している。

質問▼危機管理室への女性職員の配置を問う。

答弁▼女性のきめ細やかな視点は欠かすことができないと考えており配置を検討する。

公明党
渡辺雅子

質問日 12月7日



視力検査用の屈折検査機器導入と危機管理室に女性職員配置

質問▼3歳児健診時の屈折検査機器の配置を問う。

答弁▼女性のきめ細やかな視点は欠かすことできないと考えており配置を検討する。



3歳児健診時の屈折検査機器

早期発見の意味からも視覚検査の精度の向上は必要と考えており、他市の実績や本市で機器を使って検査のお試しなど踏まえ、高い効果が見られるようなら購入する。

質問▼危機管理室への女性職員の配置を問う。

答弁▼女性のきめ細やかな視点は欠かすことできないと考えており配置を検討する。

令和みらい
田中なかひで秀ゆき

質問日 12月7日



指定管理者制度・ ふるさと納税について



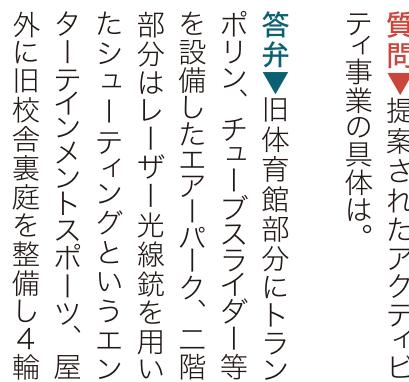
質問▼ 指定管理者制度導入の効果を問う。

答弁▼ 民間のノウハウを導入することにより、きめ細やかな対応が可能となり、効率的に効果的な管理ができ、地域に密着した運営など、住民サービスの向上につながっていると考えている。

質問▼ ふるさと納税の寄附金の今後の活用について問う。

答弁▼ 子育てにおける経済的負担は、高校卒業後から大学等に通学する期間がもつとも大きく、それに対する支援は少ない。現状では、保護者負担や貸付型奨学金制度などの利用が一般的である。

特に奨学金については卒業後の返済が負担となっていることが新聞等でも、たびたび取り上げられ認識している。議会からの具体的な提案があれば、一緒に考え実現させたい。



質問▼ 旧大滝中学校については地元のNPO法人が活用策を募集し、良い地域振興策があれば市に対し提案するとのことでしたが、その後の状況は。

答弁▼ NPO法人大滝まちづくりサポートから公募の結果、市に良い提案をしたい旨がありアクティビティ事業のプレゼンを受けた後、市で内部精査し提案を受け入れる方針を固めました。



現在の旧大滝中学校

自民クラブ
岩村むらかす則り

質問日 12月7日



大滝区における廃止検討施設等の再活用について

バギーコースを令和5年度の春から開始する計画となっています。

質問▼ 大滝の温泉宿泊施設との連携等は模索されているか。

答弁▼ 民間宿泊施設とドッキング出来たら高い確率で成功する。是非、参入して欲しい。



質問▼ 提案されたアクティビティ事業の具体は。

答弁▼ 旧体育館部分にトランポリン、チューブスライダー等を設備したエアーパーク、二階部分はレーザー光線銃を用いたシューティングというエンターテインメントスポーツ、屋外に旧校舎裏庭を整備し4輪



避難訓練等について

・特殊詐欺対策について

質問▼総合体育館及びカルチャーセンター使用時における避難訓練について問う。

答弁▼総合体育館では、年2回の避難訓練を行っているほか、カルチャーセンターでは、実際に利用者を交えての避難訓練は実施していないものの、か、カルチャーセンターでは、年2回の避難訓練を行っているほか、カルチャーセンターでは、実際に利用者を交えての避難訓練は実施していないものの、か、カルチャーセンターでは、

質問▼特殊詐欺被害を防止するための本市の対策について問う。



あなたを狙う! 特殊詐欺

センター、伊達市民生委員児童委員協議会などで構成される「特殊詐欺の被害防止に係る関係機関連絡会議」を開催し、特殊詐欺の傾向、市内の状況など、情報の共有を行い、被害を未然に防ぐため、関係機関との連携を図っております。

市民への啓発については、市民が多く集まる、大手スーパーなどに看板やポスターなどを設置していきたい。

今後は、指定管理者や常時利用している市民団体と相談させていただき、有効に安全を確保できるような仕組みを考えていきたい。

答弁▼管理作業はシルバーパートナーへ依頼、他に市民団体によりボランティアで整備をしている。大滝散策路に関しては、安全確保を徹底して

質問▼4つの自然公園の管理状況、今後の整備計画を策定する考えは。



質問▼市民、特に高齢者等へのスマートフォンやタブレットの使い方支援が必要であり、外部人材を活用して庁内のデジタル化をさらに推進する考えは。

答弁▼まずは公共交通利用時にスマートフォン活用を考えており、タクシーのWeb予約などで慣れてもらいたい。有償ボランティアとして応援隊などの制度も検討している。デジタル推進には外部からの人材活用も必要と考えている。

質問▼北黄金貝塚のガイドのあり方について。

答弁▼「オコンシベの会」を中心とし、学芸員、担当課の職員も対応。若い世代の有償ガイドの支援も検討していく。



デジタル化支援・自然公園管理

・北黄金貝塚のガイドについて

質問▼箇所限定で管理する。情報共有、市民との協働を進めいくためにワークショップの開催を検討する。

答弁▼管理作業はシルバーパートナーへ依頼、他に市民団体によりボランティアで整備をしている。大滝散策路に関しては、安全確保を徹底して



灯油高騰、福祉灯油の実施を



高騰する灯油

質問▼高騰する灯油価格に対する購入費について低所得者への「福祉灯油」助成を行うよう検討すべきではないか。

質問▼特別障害者手帳を持つなくとも、障害の程度をかかりつけ医の診断を受けて申請し認定されると特別障害者手当を受け取れる制度がある。有料老人ホーム、グループホーム等も対象となる。注目されている。窓口での対応、説明を丁寧に行ってほしい。

答弁▼パンフや市HPで制度を周知している。相談に対しても、窓口において申請方法など丁寧に説明していく。

●それ以外の質問
新型コロナワクチンの3回目接種予約の方法などを質問。

答弁▼平成20年度に「福祉灯油購入助成事業実施要綱」を定めており、1月事業実施に向け、住民税非課税世帯とし、世帯当たり5千円で検討している。



多文化共生社会について



にぎわい創出が期待される伊達商工会議所跡地

質問▼200名以上の外国人が住民登録し技能実習生として働いている。日本人と同様に市民税や所得税、年金も払っている。

市としても接点を模索すべ

質問▼本市にも多くの外国人技能実習生が来られている。これからは多文化共生社会について理解を深め、交流を持つことが本市の持続可能性につながる。本市に登録されている外国人の数と多文化共生社会について問う。

答弁▼1月末時点を中心長期滞在者は212名、特別永住者は7名。働き手不足の中、外国人の就労は必要だ。

また異国の言語、習慣に触ることは子供達の将来にも関わることで、多文化共生社会の実現は必要と考える。

答弁▼まずは多くの技能実習生を受け入れている事業者に確認をとつて、市として何ができるかを検討したい。

●それ以外の質問
まちなかのにぎわい創出と避難施設について



閉校及び統廃合校の校章

・校歌等の資料管理について

質問▼令和6年までに小学校3校と緑丘高校が閉校となる。慣れ親しんだ風景が消えることもなくなり人びとの記憶から消えていくことを危惧する。

既に閉校となつた小中学校及びこれから閉校になる小学校の資料・遺物は、各校が地域の核として共に歩んできた証である。卒業アルバム・文集・部活動記録等の資料、校門の門標・玄関上の校章、体育館の校歌等の遺物の管理・保管と活用について伺う。

また不要となる図書等を市民に譲渡することは有効活用策と思うが考え方を伺う。

答弁▼不要になる図書等を市民に譲渡することは、他自治体の事例を参考にして考えていく。



閉校した達南中学校玄関に残された校章

資料・遺物についての中で義務付けられている資料は統合校、それ以外は関係者と協議し地域の施設等で保管しているが教育委員会は関与していない。今後は市史統編の編纂と並行して市史資料室を設置し、管理をおろそかにしてきた学校以外を含め資料の収集と管理を行っていく。

指摘のあった旧伊達高校校門の保全等については、道教会と協議を続けていく。



◎伊達市タクシー活用実証事業

令和3年度から、黄金・有珠・稀府地区の75歳以上の住民にタクシーチケットを交付していますが、今後、他の地区でも行っていくのですか？

公共交通全体の利用促進を図ることを目的に公共交通のニーズの検証及びタクシーと愛のリタクシーの複合利用の促進を目指した事業です。他の地域においては、現段階では考えておりません。

★現在の状況と今後の新たな取組は？

75歳以上の多くの方は、自家用車を保有しており、タクシーを利用しない方が多いので、今後は活用実証事業の結果を踏まえ新たな事業を考えていきたいです。

危機管理対策調査特別委員会

★令和3年10月19日(火)

- だてのまち応援券（第3弾）経済回復へ後押し

★こんな質疑がありました。

質疑▼経済対策で行った飲食券の売れ行きが芳しくなかつた、今回の第三弾はどのように周知するのか。

答弁▼市内全世帯に案内を郵送予定である。

質疑▼消費の動きが多くなるお正月に使えないというのは非常に惜しい気がするが、この期間に設定した理由は。

答弁▼印刷期間から逆算すると今回提示した期間とならざるを得なかつた。

議員研修会

★令和3年10月21日(木)

【議会改革の取組について】

講師 元芽室町議会事務局長

議会技術研究会共同代表

西科 純氏

伊達市議会は令和3年7月より議会改革に取り組んでいるが、先進事例を研究するため、議会改革度全国一位を受賞している芽室町議会の取組について講演をいただいた。

講演では「多くの議会が、議員個々の広報広聴活動のみとなつていて、議会改革を推進するには、議会として住民に情報を伝え、住民意思の反映に務め、収集した情報を課題として議員間で共有し議論することが重要である」と指摘を受けた。

今回の研修を踏まえ、開かれた議会、議論をする議会を目指し、議会改革を更に進める。



議員研修会のようす

総務文教常任委員会 所管事務調査

★令和3年10月27日(水)

【伊達開来高校との意見交換会】

学校概要やキャリアプログラムについて説明を受けた後、校長・教頭先生との意見交換を行つた。



伊達開来高校との意見交換会のようす

★令和3年12月9日(水)

【伊達小学校GIGAスクール視察】

伊達っ子ドリルやオンライン学習導入について調査を行つた。

【コード決済の導入について】

支払い方法の多様化、納入者の利便性向上を図るため、令和4年4月をめどにスマートフォンを活用した支払い方法を導入することについて調査を行つた。

産業民生常任委員会 所管事務調査

★令和3年11月4日(木)

【堆肥センターについて】

喜門別町にある堆肥センターを見学、施設の状況や堆肥の製造過程などについて調査を行つた。

★令和3年12月10日(金)

【つづじ保育所の新築について】

耐用年数を経過し、老朽化が進んでいる、つづじ保育所の移転、新築計画について調査を行つた。

【「伊達市公営住宅等長寿命化計画」の一部見直しについて】

大滝区にある湯の街団地1棟、本町東団地2棟について、耐用年数や老朽度合いの観点から用途廃止とすることについて、調査を行つた。



堆肥センターでの説明

● 農業による地域活性化の

取組について

● 住民税非課税世帯等に対する

臨時特別給付金（仮称）について

★令和3年11月19日(金)

人口減少の加速化、農業者の高齢化など厳しい変化に対応するため更なる事業展開の必要性が求められており、地域農業の持続的発展と地域の活性化に貢献することを目的とした事業展開に向けた検討を行うことについて説明を受けた。

【事業内容・今後の検討】

- ①多様な働き手の活躍の場の創出
- ②地域の農業を担う人材の育成
- ③地域エネルギーの有効活用
- ④生産者・消費者の環境意識の醸成

★令和3年12月14日(火)

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、国民の生活が傷んでいる。雇用を守り、様々な困難に直面した方が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられることが重要であるため、住民税非課税世帯に対し、一世帯当たり10万円の現金を「ブッシュ型」で給付することについて説明を受けた。
※

※「ブッシュ型」とは…

申請などの手続きなしで支給すること

● 伊達市福祉灯油購入補助事業について

★令和3年12月14日(火)

冬の必需品である灯油の価格が高騰しており、特に生活弱者に深刻な影響が出ていることから、在宅で生活する低所得者世帯を対象に、灯油価格の一部（5千円）を助成することについて説明を受けた。

第 3 回 臨 時 会

topic
6

★令和3年11月19日(金)

【だてのまち応援券（第3弾）について】

- 総事業費は3億9千万円。そのうち応援券販売代金2億4千万円を差し引いた1億5千万円が市負担分となる専決処分を承認した。

※有効期間は令和4年1月24日～3月21日まで。

【ワクチン3回目接種事業について】

- 新型コロナワクチンの3回目接種に向けて、令和3年度内に接種を開始する医療従事者及び、高齢者施設入所者等の接種に要する経費約6千万円を可決した。

西胆振行政事務組合議會

topic
7

★令和3年第2回定例会

令和3年10月1日(金)

- | | |
|---|---------------|
| 認定第1号 | 令和2年度一般会計決算 |
| 議案第7号 | ……原案認定 |
| 議案第8号 | ……原案可決 |
| 消防団員の定員、任免、報酬、
服務等に関する条例の一部を改
正する条例 | 令和3年度一般会計補正予算 |
| ……原案可決 | …… |

大光 力・岩村 和則・田中 秀幸

西いぶり広域連合議会

topic
8

★令和3年第3回臨時会

令和3年11月22日(月)

- 議案第一号 令和3年度一般会計補正予算

……原案可決

堀 博志・辻浦 義浩・阿部 正明

北海道後期高齢者医療広域連合議会

topic
9

★令和3年第2回定期例会

令和3年11月2日(火)

- 議案第9号 副広域連合長の専任について

……同意

- 議案第10号 令和2年度一般会計決算

……原案認定

- 議案第11号 令和2年度後期高齢者医療会

計決算 ……原案認定

- 議案第12号 令和3年度一般会計補正予算

……原案可決

- 議案第13号 令和3年度後期高齢者医療会

計補正予算 ……原案可決

- 議案第14号 専決処分（令和2年度高齢者

医療会計補正予算 ……承認

- 議案第15号 債権管理条例案

……原案可決

- 報告第3号 令和3年度定期監査の結果

……報告済

- 報告第4号 例月現金出納検査結果報告

……報告済

寺島 徹

意見書 ◎

議会運営委員会を12月8日
に開催し、意見書の取り扱いについて審査を行った。

各団体から提出された意見書は4件で、審査の結果は下記のとおり。

※各意見書の詳しい内容については伊達市HPをご覧ください。

※意見書とは…

- ①各団体から提出された意見書案は会派ごとに審査
- ②議会運営委員会で協議
- ③3分の2以上の会派の同意により本会議に提出
- ④提出された意見書案が過半数の議員の賛成により可決
- ⑤伊達市議会の機関意思として国・道の各機関へ提出
※国の機関とは⇒内閣総理大臣、衆議院議長・参議院議長、各担当大臣など

《議会運営委員会での賛否一覧》

上程の可否 本会議への	件 名	提 出 依 賴 者	令和 みらい	自 民 ク ラ ブ	公 明 党	な す な
×	新型コロナウイルス入院治療者の自宅療養を基本とする方針の撤回を求める意見書	日本共産党伊達市委員会 委員長 吉野英雄	×	×	×	○
×	石炭火力による発電量をゼロとする目標年限を表明することを求める意見書		×	×	×	○
×	高齢者の医療窓口負担2割化を中止し、「原則1割」の継続を求める意見書		×	○	○	×
○	加齢性難聴への補聴器購入への国の財政助成を求める意見書		○	○	○	○

○⇒可 ×⇒否

お知らせ information

● 議会を傍聴しませんか

次の定例会は、2月25日㈮から開催され、一般質問は3月3日㈭と4日㈮を予定しています。日程など詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

また、事前申込みは不要です。

気軽に傍聴できます。

● 会議録の検索をご利用ください

議会のホームページから『会議録検索システム』がご利用いただけます。

新聞報道などではわからない実際の議論を検索できます。



先日、他市の方から伊達のことを褒められました。コンパクトなまちで買い物もしやすく、気候もいいし、野菜もとても種類豊富で、何より明るい話題が多いよね！伊達に家を建てることに決めたんだ！と話してくれました。一市民としては、我がまちを褒めてくれるということはとても嬉しい事であり、自慢にもなります。これが住民幸福度などのかなと感じる瞬間でもありました。

皆様の幸福のために、広報も分かりやすく伝えてまいります。

広報編集委員 岩村和則

**感染防止対策として、
新北海道スタイルと
7つのポイントプラス1の
徹底をお願いします。**

道民の皆様は、新北海道スタイルを徹底



事業者の皆様は、7つのポイントプラス1を徹底



■ 北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター
0800-222-0018 (フリーコール)
※札幌市・旭川市・函館市・小樽市にお住まいの方は、各市の保健所へお電話ください。



ターチズの監督に、ビックボス新庄剛志氏の就任が決まり、何となくやつれそうな予感！そして北海道の経済までを活気づけてくれそうな期待の持てる新たな年を迎えた。

広報編集委員会

委員長	だいこう 大光	りき 力	副委員長	あら い 荒井	ひでき 秀樹
委員	よしの 吉野	ひでお 英雄・岩村	かずのり 和則・佐藤	まさのり 匡則・洞口	まさゆき 雅章・堀